

2026年12月期 第2四半期 決算補足説明資料

井関農機株式会社

2026年8月7日

1. 2026年12月期 第2四半期 業績の概要

2. 2026年12月期 業績予想

2026年12月期 第2四半期業績 [前年同期比]

P L : 増収、営業・経常増益

営業利益率 5.5% [+1.2%]

B S : 債権回収も進み、有利子負債は削減

プロジェクトZ生産最適化投資等に伴い総資産増 (投資は計画通り)

- ・ プロジェクトZ (抜本的構造改革及び国内外成長戦略)の施策実行により、収益性の改善が確実に進展した
- ・ 2027年目標(営業利益率5%以上)達成は十分に射程圏内

1. 2026年12月期 第2四半期 業績の概要

連結業績の概要 増収、営業・経常増益



(単位：億円、%) (2026年1月1日～ 2026年6月30日)	2024/12期 2Q実績	2025/12期 2Q実績	2026/12期 2Q実績	前年同期比	
				増減	増減率
売上高	911	1,008	1,019	+10	+1.0%
(国内)	548	658	639	△19	△2.9%
(海外)	362	350	380	+29	+8.5%
売上総利益	269	293	321	+27	+9.3%
売上総利益率	29.5%	29.1%	31.5%	+2.4%	-
営業利益	22	43	55	+12	+28.0%
営業利益率	2.4%	4.3%	5.5%	+1.2%	-
経常利益	24	37	52	+14	+37.1%
親会社株主に帰属する 中間純利益	△6	32	31	△1	△5.1%

為替平均 レート(円)	ドル	151.7	149.7	157.7	+8.0	-
	ユーロ	172.1	162.5	184.7	+22.2	-

主な増減要因（前年同期比）

- 国内売上高：受注好調も一部生産が追い付かず減収
作業機・メンテナンス収入は続伸
- 海外売上高：成長戦略の軸である“欧州”で売上拡大
- 営業利益：プロジェクトZと価格改定の効果で
利益率改善
- 経常利益：為替差損益の好転により増益幅を拡大
- 中間純利益：固定資産売却益の剥落

中間純利益の主な増減要因（プラスは収益好転）	
営業利益の増	+ 12億円
為替差益の好転	+ 2億円
固定資産売却益の剥落	△ 10億円

国内売上高 受注好調も一部生産が追い付かず



(単位：億円、%) (2026年1月1日～ 2026年6月30日)			2024/12期 2Q実績	2025/12期 2Q実績	2026/12期 2Q実績	前年同期比	
						増減	増減率
農機 関連	農機 製品	整 地 機	123	146	139	△7	△5.1%
		栽 培 機	44	56	52	△4	△8.4%
		収 穫 調 製 機	44	73	43	△30	△40.7%
		小 計	212	277	235	△42	△15.2%
	メン テナ ンス	部 品	76	83	90	+7	+8.9%
		修 理 収 入	29	30	33	+2	+9.6%
		小 計	105	114	124	+10	+9.1%
	作 業 機		112	141	148	+6	+4.8%
	計		429	533	508	△25	△4.7%
	施 設 工 事		13	23	18	△5	△21.8%
その他農業関連		105	101	112	+11	+11.0%	
合 計		548	658	639	△19	△2.9%	
メンテナンス収入比率			19.3%	17.3%	19.5%	+2.2%	-

主な増減要因（前年同期比）

- 農機製品：生産能力が一時的に低下
(生産拠点再編中のため)
- 作業機：稲作用作業機の伸長継続
- メンテナンス収入：安定収益源、順調に続伸

➤（参考）当社農機製品価格改定

時期	改定率
2022年6月	約3%
2023年4月	約5%
2024年3月	約3%
2025年7月	約7%
2026年8月	約4.6%

海外売上高 海外成長戦略の軸である“欧州”で売上拡大



(単位：億円、%) (2026年1月1日～ 2026年6月30日)	2024/12期 2Q実績	2025/12期 2Q実績	2026/12期 2Q実績	前年同期比	
				増減	増減率
欧 州	262	251	292	+40	+16.1%
北 米	63	55	53	△2	△4.7%
ア ジ ア	31	40	31	△8	△21.8%
そ の 他	5	2	2	+0	+18.1%
合 計	362	350	380	+29	+8.5%

海外売上高 比率	39.8%	34.7%	37.3%	+2.6%	-
-------------	-------	-------	-------	-------	---

主な増減要因（前年同期比）

- 欧 州：現地通貨ベースで売上拡大
為替影響もあり増収
- 北 米：一部商品で供給遅れがあり減収も
OEM先からの受注は回復傾向
- アジ ア：韓国向けのプロ用稲作機械が堅調
タイは景気低迷で販売伸び悩み
インドネシアの政府入札は継続

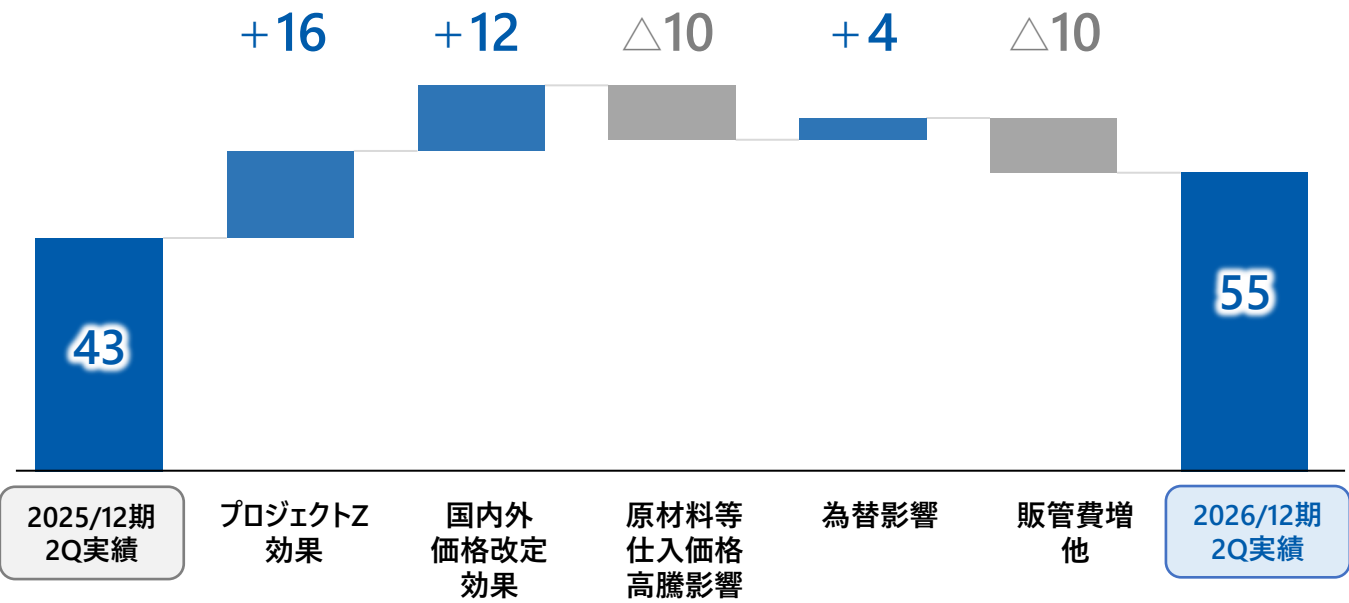
営業利益 プロジェクトZと価格改定の効果で利益率改善



営業利益率 5.5% [前年同期比 + 1.2%]

(単位：億円、%) (2026年1月1日～ 2026年6月30日)	2025/12期 2Q実績	2026/12期 2Q実績	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	1,008	1,019	+10	+1.0%
売上総利益	293	321	+27	+9.3%
売上総利益率	29.1%	31.5%	+2.4%	-
販管費	250	265	+15	+6.1%
人件費	141	148	+7	+5.0%
その他経費	108	116	+8	+7.5%
営業利益	43	55	+12	+28.0%
営業利益率	4.3%	5.5%	+1.2%	-

【営業利益増減内訳(前年同期比：+12億円)】



【為替影響(億円)】

売上	原価	販管費	営業利益
+36	+25	+7	+4

【プロジェクトZ 効果(億円)】

(前年同期比)	通期 予想	2Q 実績
営業利益	+28	+16

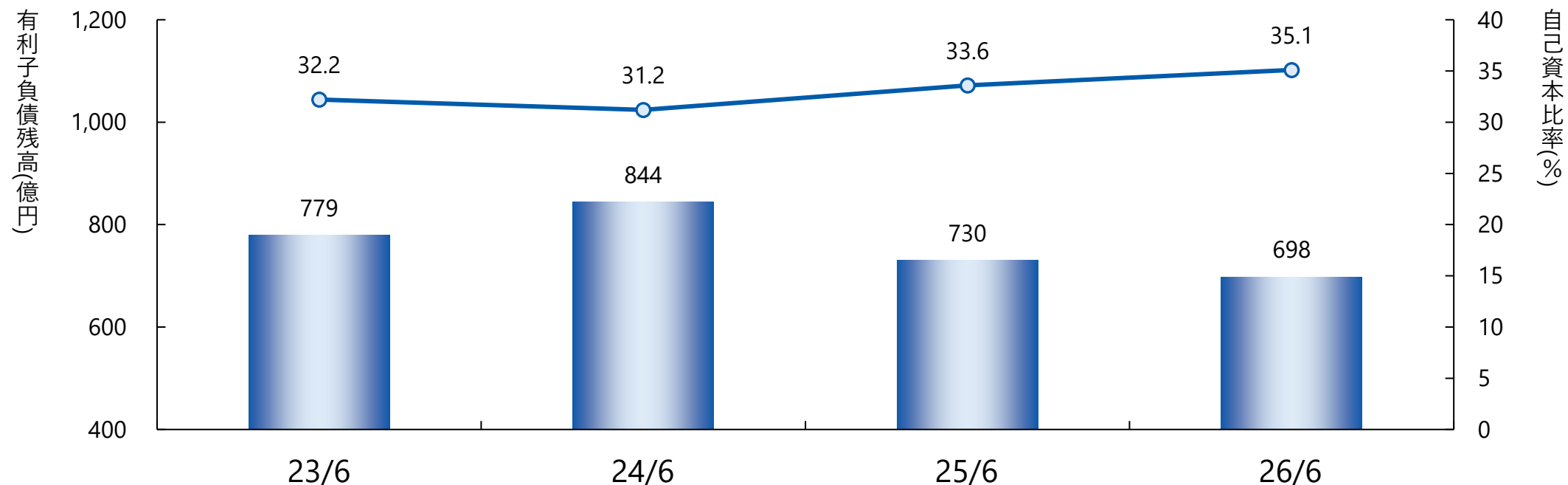
バランスシート 債権回収も進み、有利子負債は削減

プロジェクトZ生産最適化投資等に伴い総資産増(投資は計画通り)
棚卸資産は海外子会社の為替影響で微増

(単位：億円)	24/6月末	25/6月末	26/6月末	前年 同期比		24/6月末	25/6月末	26/6月末	前年 同期比
現 預 金	108	99	71	△28	仕 入 債 務	282	256	280	+23
売 上 債 権	378	408	355	△52	有 利 子 負 債	844	730	698	△32
棚 卸 資 産	709	567	576	+9	(借 入 金)	(768)	(660)	(624)	(△35)
そ の 他 流 動 資 産	36	40	55	+14	未 払 金	119	125	141	+16
					そ の 他 負 債	244	248	283	+34
流 動 資 産 計	1,233	1,116	1,058	△57	負 債 計	1,490	1,362	1,403	+41
有 形 固 定 資 産	820	806	892	+85	純 資 産	751	753	835	+82
無 形 固 定 資 産	27	28	46	+17					
投 資 そ の 他 資 産	160	163	241	+78	(利 益 剰 余 金)	(194)	(196)	(214)	(+17)
固 定 資 産 計	1,008	998	1,180	+181					
資 産 合 計	2,242	2,115	2,239	+123	負 債 ・ 純 資 産 計	2,242	2,115	2,239	+123

自己資本比率・有利子負債 D/Eレシオは1倍を下回る水準

- 有利子負債の圧縮が進み、D/Eレシオは1倍を下回る水準で推移



借入金・社債	710	768	660	624
リース債務	69	75	70	73
有利子負債 計	779	844	730	698
D/Eレシオ	1.04倍	1.12倍	0.97倍	0.84倍

※D/Eレシオ=有利子負債/純資産 ※リース債務を含む

	23/12期 2Q実績	24/12期 2Q実績	25/12期 2Q実績	26/12期 2Q実績	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 75	△ 11	45	△26	△71
（税金等調整前中間純利益）	29	2	47	48	+ 1
（減価償却費）	28	27	25	26	+ 1
（減損損失）	0	22	0	2	+ 1
（売上債権の増減額（△は増加））	△ 102	△ 103	△ 163	△89	+ 73
（棚卸資産の増減額（△は増加））	△ 25	40	111	3	△108
（仕入債務の増減額（△は減少））	△ 32	△ 142	8	9	+ 0
（未払金の増減額（△は減少））	△1	114	22	10	△11
（その他）	28	28	△ 8	△37	△29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 30	△ 31	△ 7	△88	△81
（有形及び無形固定資産の取得による支出）	△ 30	△ 31	△ 24	△88	△64
（有形及び無形固定資産の売却による収入）	1	3	17	2	△15
フリーキャッシュフロー	△ 106	△ 42	37	△115	△153
財務活動によるキャッシュ・フロー	80	49	△ 30	53	84
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 21	7	10	△59	△69

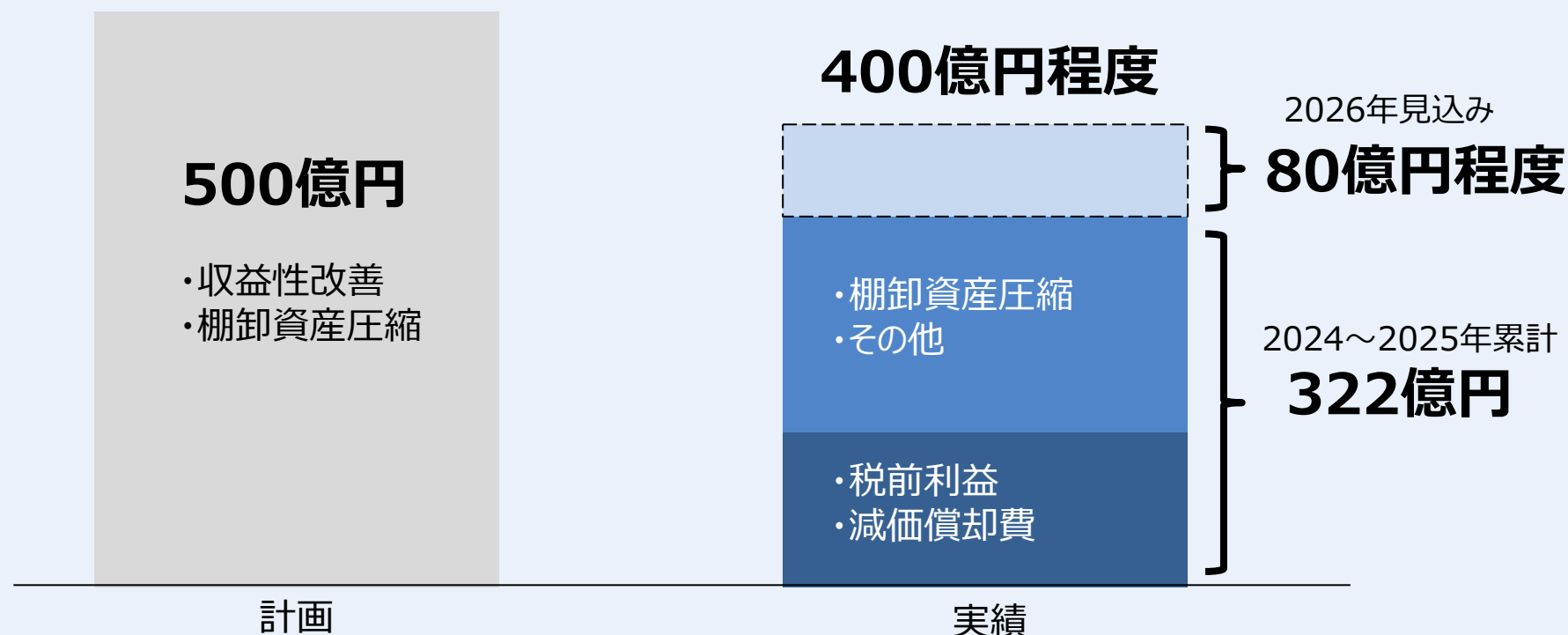
営業キャッシュ・フローの進捗

- ・2024～2025年で営業CFは大幅に改善。今期 + 80億円程度を見込む
- ・4年間累計500億円の計画に対して、3年間で400億円程度の営業CF創出を見込む

営業キャッシュ・フロー

プロジェクトZ計画
2024～2027年（4年累計）

進捗：2024～2025年（2年累計実績）
2026年（見込み）



プロジェクトZ 全体進捗



- 2026年効果は計画通り発現、2027年目標に向け進捗
 - ・抜本的構造改革は概ね計画通り進捗し、施策効果が順次発現
 - ・成長戦略は、欧州事業および国内「大型」「先端」分野で成果が着実に拡大

* 2Q営業増益効果
前年同期比

プロジェクトZ	16億円
構造改革	6億円
成長戦略	10億円

	軸となるテーマ		2026年第2四半期までの成果と2027年に向けた進捗
抜本的構造改革	生産最適化	■ 生産拠点再編	・コンバイン・油圧機器生産移管を計画通り実行、順次量産へ移行 ・生産機種集約に向けた設備投資・体制整備を継続
	開発最適化	■ 製品利益率改善 ■ 開発の効率化	・製品利益率改善効果は修正計画に沿って進捗、当初計画水準の実現に向け取り組みを継続 ・機種・型式削減は計画通り進捗
	国内営業深化	■ 成長戦略への基盤作り	・ISEKI Japan統合シナジー創出に向け販売・物流改革を推進 ・棚卸資産の圧縮は計画を上回る進捗
	強靱な企業体質への変革	■ 人員構成の最適化と人的資本投資 ■ 経費削減	・人的資本投資を拡充しながら適正人員を維持 ・経費は計画水準を維持
成長戦略	成長セグメントに経営資源を集中	海外 ■ 地域別戦略の展開	・欧州事業は売上拡大が進捗、3社連携によるシナジー創出に着手 ・アセアンでの新規市場開拓
		国内 ■ 成長分野への集中	・「大型」「先端」分野は販売計画を達成、草刈商品の拡販を推進 ・大型トラクタ・コンバイン・田植機 新商品を市場投入

プロジェクトZ 成長戦略の進捗について

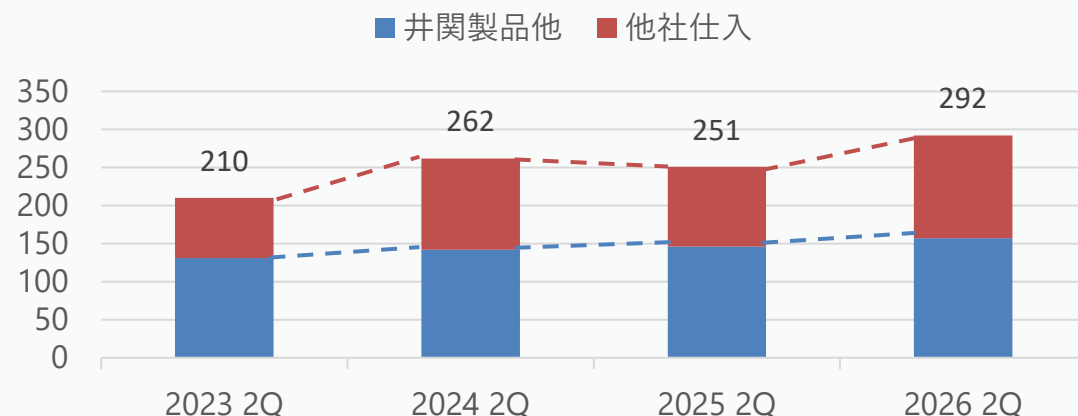
- 成長戦略は順調に進捗
- 利益率の高い欧州事業、国内大型機が着実に成長

欧州事業

利益率の高い欧州事業は、過去最高の売上高
堅調な井関製品売上に加え、仕入商品拡充効果が発現

欧州子会社3社の連携強化によるシナジー創出を進め、
更なる増収を目指す

(億円) 欧州事業 売上高内訳

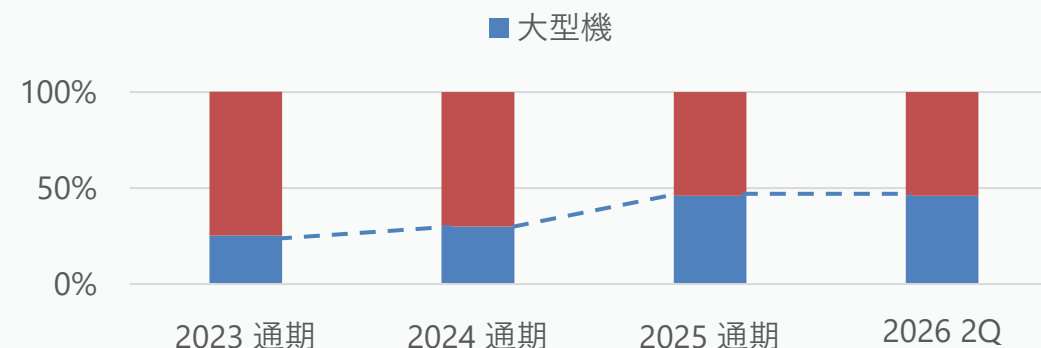


国内大型機

生産拠点再編に伴い一時的に生産能力が低下する中、
大型機販売比率は40%を超える高水準を維持
下期にはトラクタ・田植機・コンバインの大型フラッグシップ機
「JAPANシリーズ」の新商品を市場投入

大型機は販売後の保守・点検需要も大きく、将来的な
メンテナンス収入の拡大を見据え、更なる拡販を目指す

井関製品売上高に占める大型機の割合
(トラクタ・田植機・コンバイン)



2. 2026年12月期 業績予想

2026年12月期 連結業績予想 修正なし

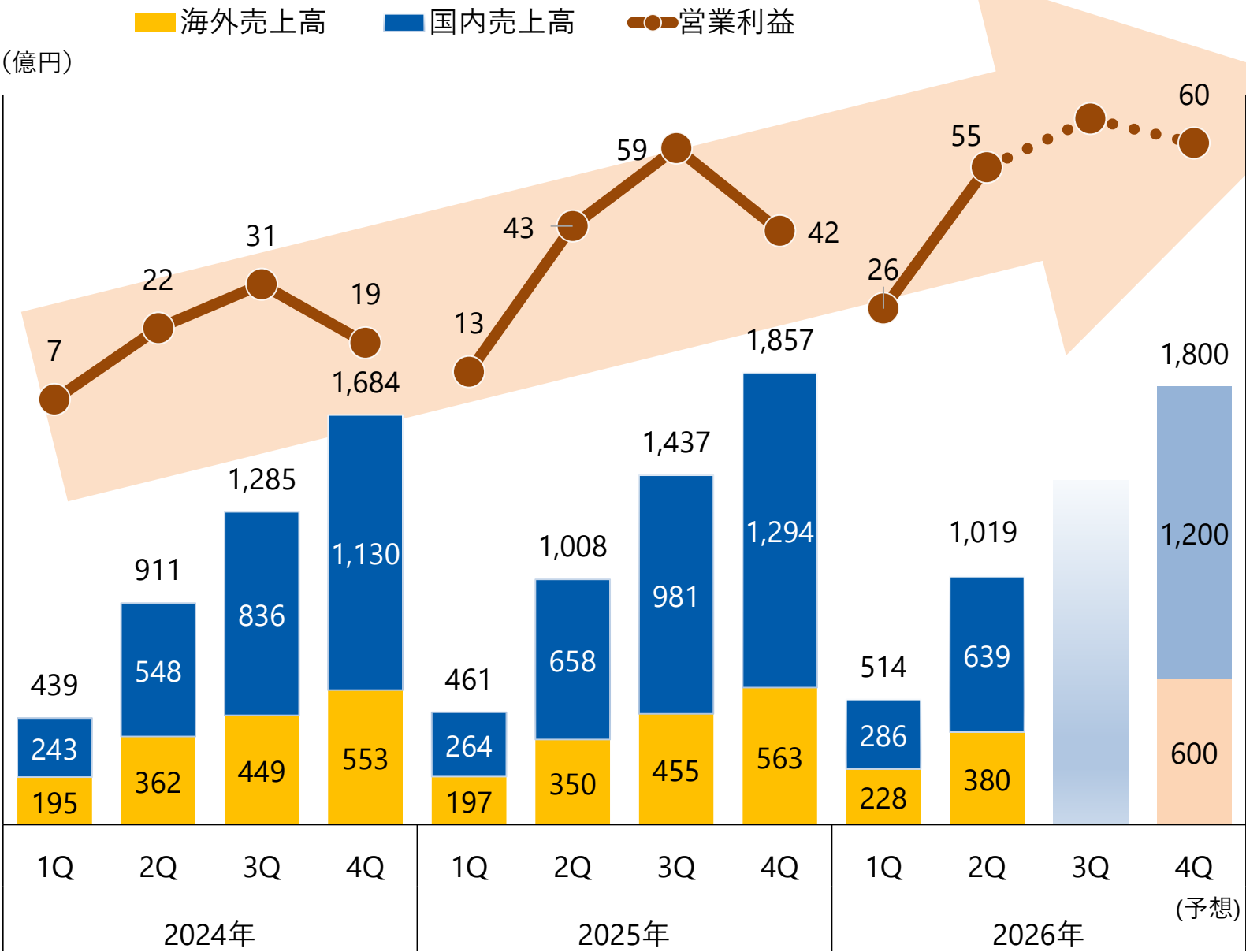
為替レートは足元の変動を鑑みて見直しも影響は軽微

(単位：億円、%)		2023/12期 実績	2024/12期 実績	2025/12期 実績	2026/12期 予想	前期比
売上高		1,699	1,684	1,857	1,800	△ 57
	(国内)	1,130	1,130	1,294	1,200	△ 94
	(海外)	568	553	563	600	+ 36
営業利益		22	19	42	60	+ 17
	営業利益率	1.3%	1.1%	2.3%	3.3%	+ 1.0%
経常利益		20	15	41	49	+ 7
親会社株主に帰属する 当期純利益		0	△ 30	27	30	+ 2
為替平均 レート(円)	ドル	139.7	151.7	149.9	153.4 ^{*2}	+ 3.5
	ユーロ	156.6	164.8	169.1	180.2 ^{*2}	+ 11.1
ROE (%)		0.0%	△ 4.4%	3.9%(2.4%) ^{*1}	4.0%	+ 0.1%
期末配当 (円/1株)		30	30	40	45	+ 5

*1 ()内数値は、固定資産売却益10億円を除く

*2 今回予想における通期平均為替レート (下期想定為替レート：対ドル＝150.0円、対ユーロ＝175.0円)

連結業績の推移 2Qも好調に推移



令和 8 年熊本地震に伴う
サプライヤー等を含む当社グループへの
影響を精査中

将来の見通しに関する記述についての注意

- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません
 - ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的风险や不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません
 - ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します
- 本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません

